

## 令和7年度

### 第2回能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議の概要

○日 時 令和8年2月10日（火）午後3時00分～午後3時30分

○場 所 能代山本広域交流センター 多目的ホール

○委員長及び副委員長の選任

委員 長：秋田県立大学 名誉教授 兼

能代市総合計画市民協働会議 委員長 山内 繁 様

副委員長：能代市自治会連合協議会 会 長 能登 祐子 様

○案 件 （1）第2期能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略における数値目標・重要業績評価指標（K P I）、重要検証指標の概要及び達成状況について  
（2）その他

○内 容 案件（1）について、資料1～2により説明。第3期総合戦略における数値目標・重要業績評価指標（K P I）、重要検証指標への関連性についても参考資料にて補足説明した。

○質 疑

**（1）第2期能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略における数値目標・重要業績評価指標（K P I）、重要検証指標の概要及び達成状況について**

**（委員）**

林業・木材関係の指標について評価が低かった。また、非常に重要な結婚関係の指標も低い状況。こういった評価が低くなったものについて事務局として対策等どのように考えているか。

**（事務局）**

林業木材関係の指標について、基本目標1の重要業績評価指標がE評価となっているが、林業を職業とするために林業大学校へ進学する方は少なくなっている。このような状況を踏まえ、市では実際の林業の現場に出ることはもちろん、市や市内企業と協働で林業の振興に取り組んでいただく地域おこし協力隊の募集を検討している。また、既に昨年中に令和の木都再興を目指して、様々な活動を行う協力隊が着任しており、現在も市の現状等について勉強中とのことで、今後の有意義な活動に繋げていただきたいと考えている。

基本目標3の重要業績評価指標については、すべて4項目ともE評価で、

最低評価となっております。令和5年度の男女の出会い創出のイベント等については目標をクリアしているが、以前、出会い婚活をミッションとしていた地域おこし協力隊が退任し、そこで企画実施していたイベントが減ったことによる実績の減が考えられる。出会い創出のイベントについては、民間団体への補助金を交付しており、民間での活発なイベントを促しているもの、コロナ禍を経て開催の意欲が戻ってきていない状況。市の方でも機会の創出のため、委託事業として市の予算でイベントを実施している。ただ、婚活色が強いと、参加するための一歩を踏み出せないという方もいらっしゃるため、受託されている事業者の方と協議し、参加しやすくなるよう進めていきたい。

#### **(委員)**

農業に関する指標で新規就農者数実績値が令和5年度までは目標値を毎年上回っていたが、令和6年度に下がっている。要因分析に経営開始資金といった制度の認知が高まっているという説明があるが、令和6年度になって一気に下がってしまった理由はどのように考えているか。また対策はあるか。

#### **(事務局)**

令和5年度が18人に対し、令和6年度は6人となっており、比較すると減少傾向ではあるが、総合戦略の推進期間である令和2年度から見ていくと単年度で目標値が10人となっており、5年間で50人、実績値は5年間で67人と累計で目標値を達成しており、そこは一定の評価ができると担当課から伺っている。引き続き、新規就農者向けの助成金や農業者への手厚い助成制度は当市の強みでもあるので、今後引き続き普及活動を続けていきたいとのこと。